

子どもはかつての私たちでした。

私たち大人は、自分の心の中に、子どもの部分が様々な生きているのを感じます。

子ども時代の経験は、子ども時代だけのものではなく、その人の一生を通じて生きて働く心の記録であり、活力の源です。

子ども時代が豊かで感動に満ちていればいるだけ、その人の大人になってからの人生も老後の人生も豊かになります。

私たちは、今を生きながら、同時に、自分の子ども時代・青春時代を、心のエネルギーに転換しながら生きているのです。

子ども時代は、そうして大人の心に影響を与え、その大人が社会を担っていきます。

歴史のありようは、かくてその社会の子ども時代のありように規定されていきます。



(埼玉県「新座市次世代育成支援行動計画」より抜粋)

「子ども時代」は

「生きる力」の基盤が形成される時期として重要です。



能代市教育委員会生涯学習・スポーツ振興課

〒018-3192 能代市二ツ井町字上台1-1
TEL 0185-73-5285
FAX 0185-73-6459
E-mail shou-supo@city.noshiro.lg.jp

あったか家庭に ひろがる笑顔

～ほっとする“心の居場所”が生きる力の源～



人格形成における基礎は「家庭」にあります。子どもたちの「生きる力」をはぐくむうえで、子どもの心身の発達について理解を深めることが重要と考えています。

能代市教育委員会では「家庭教育支援事業」を推進し、子どもの心身の発達や家庭教育に関する学習機会をみなさまに提供しています。

能代市教育委員会

👉 子ども時代を思い出してみよう

☆ 思い出を子育てに役立てる

うれしかったこと、わくわくしたこと、いやだったこと、くやしかったことなど、子ども時代のいろんな思い出や感覚が、心の奥底に残っていませんか。ときにはそれを掘り起こして、子どもとのよりよい関わりに役立ててみましょう。

思い出を書き出してみよう



☆ 「わが家の子育てルール」をつくる

家庭は子どもにとって心のよりどころです。保護者には子どもの心に配慮した関わりが求められます。思い出をもとに子育てルールをつくるなど、親としての心がまえをもつことが大切です。



例えばー

- ・友達や先生の悪口を子どもの前で言わない
- ・夫婦一緒に叱らない(逃げ場をつくる)
- ・きょうだいや友達と比べるようなことは言わない
- ・ひとりで食事をさせない
- ・叱ったあとはやさしく理由を説明してあげる など

👉 子どもの心とからだについて

「知る」ことが大切です

☆ 子どもの発達について理解する

子どもには発達段階によって、さまざまな特徴があります。子どもの心とからだについて「知る」ことで、子育てにおける不安が解消されたり、関わり方やことばのかけ方について、ヒントを得ることができます。

乳児は 肌を はなすな
 幼児は 手を はなすな
 少年は 目を はなすな
 青年は 心を はなすな



☆ 自己肯定感を育む

子どもは自分の存在や自分らしさを認められることで、心の安定が保たれます。「認める・ほめる」を基本とする子育てが、子どもの生きる力を育みます。

☆ 人との豊かな関わりや体験活動が社会性を育む

五感をフルに使った体験は、人やモノ、自然との関わり方や接し方を学ぶうえでとても重要です。ものごとに対して興味を持って取り組む姿勢が育ち、社会的視野を広げることに繋がります。



👉 愛情いっぱいの

「あったか家庭」を心がけましょう

☆ 家族がつながる機会を大切にする

家族団らんの機会として、誕生日や季節の行事を大事にしましょう。お正月、節分、ひな祭り、子どもの日、お盆、クリスマスなどは、子どもの心がワクワクする行事です。子どもの笑顔が家族みんなにひろがることでしょう。



スマスなどは、子どもの心がワクワクする行事です。子どもの笑顔が家族みんなにひろがることでしょう。

☆ 向き合う時間をつくる

ほんのわずかな時間でも、子どもと向き合う時間をつくるのが大切です。



送り迎えの車の中やお風呂の中、寝る前のひとときなど、あわただしい日常の中でも子どもが“あったか”を感じられるよう心がけたいものです。

👉 地域のいろいろな行事やいろいろな施設を

活用しましょう

☆ 地域の資源を活用する



公民館や図書館などの社会教育施設や子育て支援センター、放課後児童クラブなど、地域にはさまざまな施設があります。それぞれ

の施設の特徴や事業内容を理解し、上手に活用しましょう。また、地域の伝統行事は、同世代や異世代の人たちと交流できる貴重な機会です。様々な関わりを通して生まれるきずなは、子ども達の社会性の土台となります。



● 不安や悩みは抱え込まずに周りに協力をもとめましょう!! >>> どこに相談すれば?
子育てに関する相談窓口 子育て支援課：(0185) 89-2948

● 子育て情報サイト >>> 参考になる情報満載!
子育て情報誌「すくすく」「すくすくナビ」 <http://www.city.noshiro.akita.jp/g.html?seq=173>
あきた子育て情報「いっしょにねっと」 <http://common3.pref.akita.lg.jp/kosodate/>